

目次

写真図版（和田家資料「内留」嘉永三年から嘉永四年六月まで全四巻）
発行によせて／定居・定詰・平詰・夜番／痘瘡の流行と若殿様の死去

写真図版・解説「内留」嘉永三年から嘉永四年六月まで

嘉永三年

正月

元日 年始の御祝儀（巻一）2
三日 御野初め（巻一）3
七日 七種の御祝儀（巻一）6
十一日 御園取（巻一）7
十四日 団子挿し・水祝儀（巻一）8
十五日 三社御参詣（巻一）9
二十一日 上々様、赤松休本宅へ入らせらる（巻一）10
晦日 若殿様、御十一歳御年直し御祝儀（巻一）14
初午（巻一）18

二月

九日 御能、六番有り・貞力様御手習初め（巻一）19
二十九日 御難御飾り（巻一）27
三日 上巳の御祝儀（巻一）28

三月

十五日 お貞殿懐胎（巻一）1
十七日 御館中御安置の観世音御祭礼（巻一）2
二十三日 北町阿弥陀御祭礼（巻一）5
二十六日 お従様御誕生（巻一）7
二十七日 蔵取り仰せ付けらる（巻一）8
二十九日 御内証御取締りの儀、御断（巻一）9

四月

八日 御子様方、寺社御参詣（巻一）15
十一日 御九霊様御法事（巻一）17
二十五日 天神宮御祭礼（巻一）29
十一日 殿様御上府（巻一）34

五月

九月

十六日

十九日

八幡宮御祭礼（巻一）127

御草狩り（巻一）126

お姚様御著初め御祝儀（巻一）119

お源様・お従様琴御稽古、表組済ませらる（巻一）113

初雁御献上（巻一）109

武器御無尽御端立つ（巻一）105

御乳母遠藤伊門妻、疑わしき筋有り（巻一）88

御乳母遠藤伊門妻へ申し渡し（巻一）90

八朔の御祝儀（巻一）95

貞力様御誕生（巻一）96

お源様・お従様書の師匠、富田源四郎殿へ書状（巻一）99

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

お源様・お従様御誕生（巻一）96

語句解説
人物解説
引用参考文献

凡例

一、本書は、和田家資料「内留」嘉永三年から嘉永四年六月までを解説したものである。
二、和田家資料「内留」嘉永三年から嘉永四年六月まで、全五巻三百四十二丁。全巻はほぼ同じ大きさで縦25・5cm×横16・6cm。全紙二つ折り・四つ目綴。
三、各巻の丁数・資料番号は次の通り。
内留（嘉永三年正月元日より四月廿八日迄） 三十丁（資料番号7-48-86）
内留（嘉永三年三月十五日より五月廿八日迄） 百四十九丁（資料番号7-48-105）
内留（嘉永三年五月七日より五月廿八日迄） 十三丁（資料番号7-48-106）
内留（嘉永四年正月元日より四月廿九日迄） 八十丁（資料番号7-48-104）
内留（嘉永四年四月朔日より六月廿九日迄） 七十丁（資料番号7-48-87）
所載は、いずれも角田市郷土資料館である。

一、助詞の「に（二）」は「（者）を」、「へ（江）」は「（而）」と「并」は、小さい文字にした。
二、漢字の繰り返し記号「一」は「同」、「二」は「より」、変体仮名は、常用の仮名を用いた。
三、本文の行間に書き加えられた文字は、本文に組み込んだ。本文余白に追記された部分は「余白（上）」
四、文意の通じない文字や間違ったと思われる文字には「ママ」、疑問の箇所には「（カ）」と記した。
五、付け加えた文章が整うと思われる語句については、括弧書きにして付け加えた。
六、判読できなかった文字や欠損部分は、字数が明確な場合、文字数分の□や影印で、不明な場合は、
「（ママ）」と記した。文字が推定される場合は、□の中に文字を記した。
七、重ね書きで訂正された文字は、後に書かれた文字で訂正したことを示す。
八、解説文中において、引用原文の一部に傍点を付したが、これは強調するため筆者が付した。
九、年間を通しての主な出来事を目次としてまとめた。
十、主な語句解説・人物解説・引用参考文献は、巻末にまとめて記載した。
十一、本書の執筆・編集は、前角田市郷土資料館館長新庄屋元晴・角田市郷土資料館調査員氏家若子が担当した。

十月	十日	覚明院様御三回忌（巻一）134	164
十一月	七日	御子様方、斗蔵山御参詣（巻一）144	174
	十五日	御油締め御祝儀（巻一）146	176
十二月	十五日	源三郎様、表御住居へ御取移り（巻一）147	177
	二十一日	御子様方御手習い仕舞い（巻一）156	185
	二十六日	各地へ歳暮の御祝儀進ぜらる（巻一）159	189
嘉永四年	正月	元日 年始の御祝儀（巻一）1	193
	二十三日	当年御年忌御相当書き出し（巻一）17	209
	二十五日	恵鏡殿・お貞殿、鬼子母神・腰休地蔵御参詣（巻一）19	211
	晦日	お従様、御十三歳御年直し御祝儀（巻一）25	217
二月	二十一日	御痘瘡御軽安の御祈禱（巻一）40	232
	二十四日	明二十五日、御子様方御痘瘡の御祈禱（巻一）42	234
三月	三日	上巳の御祝儀（巻一）49	241
	六日	御内証南御蔵、蔵破り（巻一）54	246
	十七日	殿様御上府（巻一）59	251
	二十一日	殿様、屋形様御門送り・御下着（巻一）64	256
	二十七日	涌谷伊達家御家老、お源様へ御目見え（巻一）67	259
	二十九日	お従様御痘瘡（巻一）71	263
四月	十一日	お従様御酒湯済ませらる（巻一）74	266
	十四日	貞力様御痘瘡（巻一）10	282
	二十日	御蚊屋御釣初め（巻一）15	287
	二十五日	天神宮御祭礼（巻一）18	290
	二十八日	若殿様、痘瘡により御死去（巻一）24	292
五月	十一日	源五郎様御酒湯済ませらる（巻一）38	310
六月	八日	お貞殿出産、御女子様御誕生（巻一）52	324
	十四日	御出生様御七夜（巻一）55	327
	十八日	景雲院様（若殿様）御四十九日（巻一）60	332